

令和8年6月度 本部 通信

本部全体会議該当役員殿
担任部長、副担任部長殿
支 部 長 殿

解 脱 会

◎ 奉祝立教 100 年 スローガンについて

以下の通り決定し、第 188 回春季大祭式典にて表彰されました。

最優秀賞『ありがとう 100 年、つなげていこう 200 年』 廣川 剛秀(南新宿支部)

優秀賞『感謝の 100 年 報恩の未来』

田村 淳(立川柴崎支部)

優秀賞『未来へつなごう 太陽の心』

鈴木 京子(名古屋西味鋤支部)

優秀賞『100 周年 感謝の心 つながる未来へ』 井上 莊一(川崎新城支部)

◎ 奉祝立教 100 年記念『ロゴマーク募集について』

※詳細は添付の『解発第 2620 号』〔令和 8 年 6 月 1 日付通信〕をご参照ください。

※募集ポスター送付(支部のみ)

◎ 奉祝立教 100 年 記念大祭実行委員について

※詳細は添付資料をご参照ください。

【教 務 局】

① 名誉支部長任命について《1 件》【令和 8 年 5 月 8 日付】

(1) 京都教区 京都賀陽御所支部 田中 英次

② 支部継承・支部長任命について《5 件》【令和 8 年 5 月 8 日付】

(1) 東北第二教区 釜石大町支部 合澤 洋子(支部長霊界入りの為)

◆住 所：〒026-0025 岩手県釜石市大渡町 3-12-20

◆T E L / F A X : 0193-22-3569

(2) 群馬教区 群馬伊勢町支部 橋爪 幸夫(支部長霊界入りの為)

◆住 所：〒377-0424 群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 159-1

◆連絡先：090-3235-0170

(3) 東京第一教区 大久保支部 齊藤 隆浩(支部長霊界入りの為)

◆住 所：〒330-0043 さいたま市浦和区大東 1-15-28-502

◆連絡先：090-6114-7392

(4) 京都教区 京都賀陽御所支部 田中 佐有子(支部長退任の為)

◆住 所：〒604-8811 京都市中京区壬生賀陽御所 26-2

◆T E L : 075-201-1816 F A X : 075-205-0011

(5) 四国東教区 徳島津田支部 杉本 弘美(支部長退任の為)

◆住 所：〒773-0025 徳島県小松島市和田島町字前塩田 147-2

◆T E L / F A X : 088-538-2073

③ 第 6 1 回戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典における折鶴について【再達】

※詳細は既報の『解発第 2619 号』〔令和 8 年 5 月 1 日付通信〕をご参照ください。

④ 令和8年8月度研修/青年コース開催について【再達】

と き：令和8年8月8日（土）10：30～11日（火）14：30
会 場：御霊地・解脱研修センター
対 象：満16歳になる年齢（高校1年生相当）～満25歳
締 切 日：6月25日（木）
定 員：20名

※詳細は既報の『解発第2618号』〔令和8年5月1日付通信〕をご参照ください。

⑤ 令和8年8月度研修/修法研修開催について

と き：令和8年8月29日（土）10：00～30日（日）15：00
会 場：御霊地・解脱研修センター
対 象：支部長及び支部長が認めた方
締 切 日：7月14日（火）
定 員：54名

※詳細は添付の『解発第2621号』〔令和8年6月1日付通信〕をご参照ください。

⑥ 令和8年9月度研修/第174回健康学園コース【足心道コース】開催について

と き：令和8年9月5日（土）10：00～6日（日）15：00
会 場：御霊地・解脱研修センター
対 象：どなたでも参加可能です
締 切 日：8月6日（木）
定 員：60名

※詳細は添付の『解発第2622号』〔令和8年6月1日付通信〕をご参照ください。

※添付資料「足心道本部 3級指導員 免状取得について」が同封されていますので、詳細ご確認の上、
会員へご伝達ください。（支部のみ）

●令和8年9月度健康学園コース【足心道コース】ポスターについて（支部のみ）

※詳細は別添資料『令和8年9月度健康学園コースポスター掲示のお願い』をご参照ください。

【内 務 局】

① 解脱金剛宝塔内斎祀の申請について

申 込 締 切 令和8年9月1日迄（本部・総務部宛）
斎 祀 精 霊 法 要 令和8年11月4日（解脱金剛78年祭にて執行）

※詳細は添付の『解発第2623号』〔令和8年6月1日付通信〕をご参照ください。

② 津之守弁財天夏祭について

令和8年7月1日（水）正午より津之守弁財天社前にて（東京都新宿区荒木町）

③ 道場守護神夏祭について

令和8年7月1日（水）正午より湘南道場、中部道場、関西道場にて

④ 盂蘭盆法要について

令和8年7月15日（水） 本部道場にて
令和8年8月15日（土） 御霊地道場、札幌道場、湘南道場、中部道場、関西道場にて

⑤ 解脱金剛奉賛会新入会及び入金状況について〈4/1～30〉

新 入 会	前月同期	合 計
4名	2,049名	2,053名
4口	2,077口	2,081口
入金状況	1,464件	¥17,130,000.－

【お知らせ】

◆ 令和8年6月度行事及び出講者について

※詳細は添付資料をご参照ください。

◆ 解脱会ホームページ

会員パスワード：3054（令和8年3月～令和8年8月末まで有効）

奉祝立教 100 年記念『ロゴマーク』募集について

先般、春季大祭において立教 100 年スローガン「ありがとう 100 年、つなげていこう 200 年」が発表されました。つきましては下記募集要項にて、スローガンに基づいた『ロゴマーク』を会員の皆様より募集いたします。入選作品は、奉祝行事を告知するポスターや関係各所にて活用させていただきます。奉祝に向けて会員の心が一つになるべく、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

記

【募集要項】

1、募集作品

『立教 100 年記念ロゴマーク』

立教 100 年スローガン「ありがとう 100 年、つなげていこう 200 年」に沿ったイメージを土台とし、会員に広く親しまれるもの。

2、応募規定

- サイズは A4 まで●拡大・縮小しても識別できるデザイン●未発表のもの●一人 3 点まで可
- データ形式の場合は JPEG、PNG のみで解像度は 300dpi 以上、容量は 10MB 以内とします
- 生成 AI によって出力された作品は不可とします●作品の返却はいたしません●手描きも可
- 採用作品の著作権・使用権等一切の権限は解脱会に帰属するものとします●採用作品については必要な修正を行うことがあります

3、応募資格

本会会員ならプロ・アマ、個人、グループを問いません。

4、応募方法（下記のいずれかの方法でご応募ください）

- ① ロゴマーク専用応募フォームから投稿（グーグルアカウントをお持ちの方）
- ② E メールにて

「order@gedatsu.or.jp」宛に、「ロゴマーク応募」を明記し、支部名、氏名、電話番号を記入して、作品を添付し送信してください。

- ③専用応募用紙にて

郵送先：〒160-0007 東京都新宿区荒木町 4 解脱会 「ロゴマーク募集」係

5、応募締切

令和 8 年 8 月 31 日 必着

6、表 彰

入賞作品：最優秀作品 各 1 点 優秀作品 各 3 点

※入賞者には褒賞金並びに記念品を贈呈いたします。

褒賞金：最優秀作品賞 各 10 万円 優秀作品賞 各 5 万円

7、発 表

令和 8 年 10 月 11 日秋季大祭式典並びに解脱誌・ニュースサイトにて



応募はこちら

奉祝立教 100 年記念 ロゴマーク応募用紙

氏名	
支部名	
住所	〒 ー
電話番号	
メールアドレス	
応募内容 (一人 3 点まで) (応募が複数の場合、 用紙をコピーしてご 使用ください)	

送付先

〒160-0007 東京都新宿区荒木町 4 解脱会 「ロゴマーク募集」係

(令和 8 年 8 月 31 日必着)

奉祝立教100年 記念大祭実行委員会名簿

No.	教 区 名	支 部 名	氏 名	役目等	備 考
1	東京第三	石神井	小 林 輝 道	理事・副担任部長	委員長
2	東京第七	川崎新城	井 上 莊 一	教区担任部長	副委員長
3	東京第四	大森八幡	杉 山 泰 則	教区副担任部長	副委員長
4	茨城	茨城小田	飯 塚 弘 之	教区副担任部長	副委員長
5	東京第一	牛込	大 熊 俊 也	教区副担任部長	
6	東京第一	三鷹連雀	松 田 道 弘	教区副担任部長	
7	東京第一	南新宿	河 村 尚 美	教区副担任部長	
8	東京第二	北赤羽	阿 部 登 喜 雄	教区担任部長	
9	東京第五	千住	浦 島 双 美 男	教区担任部長	
10	東京第六	指ヶ谷	朝 比 奈 真 吾	教区副担任部長	
11	茨城	茨城小田	飯 塚 義 康	教区長	
12	千葉	千葉八幡	浅 利 親 範	理事参与	
13	東京第一	南新宿	鈴 木 雄 一 朗	総務部次長	事務局兼任
14	東京第一	南新宿	蔵 野 光 宏	教務部	事務局兼任
15	甲信	松本里山辺	宮 坂 素 明	管理部	事務局兼任
1	東京第二	小岩	藤 原 博	内務局長	オブザーバー
2	東京第三	中野	中 村 浩 之	教務部長	オブザーバー
3	埼玉	埼玉北本宿	野 口 善 洋	総務部長	オブザーバー

解 脱 会
理 事 長
教 務 局 長

令和8年8月度研修 / 修法研修 開催について

標記の件、下記の通り開催致します。

記

1. 日時・内容 **8月29日(土) 午前10時00分～8月30日(日) 午後3時00分迄【2日間】**
☆内容につきましては裏面のプログラムをご参照下さい。
2. 会 場 御霊地・解脱研修センター
3. 目 的 秘義三法の意義を知り生活実践の大切さを実感するとともに喜びをもってお伝えできる人になる。
4. 参加対象 支部長及び支部長が認めた方
※仲介の経験がなくても安心して受講頂けます。
※全日程(2日間)受講できる方のみとさせていただきます。
5. 定 員 54名
6. 申込・締切 支部通信に添付されている『研修参加申込書』にもれなく記入の上、修法係へお送り下さい。

・申込締切 7月14日(火) (定員になり次第締切らせて頂きます)

〔お願い〕

- ①参加者本人が楷書ですべての項目に記入して下さい。
- ②支部長は必ず参加承認の捺印をして下さい。
- ③研修前一ヶ月以内に御修業をされないようお願いいたします。

7. 研 修 費 12,000 円
※研修費は経理部納入書の『603 感謝金』の欄に「8 月度仲介者研修」として参加者の氏名をご記入のうえ、本部総務部経理係、又は各直轄道場へお納め下さい。
8. 参加案内 申込締切日(7月14日)以降、各参加者及び所属支部長宛てに郵送させて頂きます。
9. 研修前日宿泊について
遠方からの参加で、研修前日の宿泊を希望される方は『研修参加申込書』に必要事項をご記入下さい。

10. お申込・お問い合わせ先

〒160-0007 東京都新宿区荒木町4 解脱会本部内 修法係
TEL03-3353-3706 (教務係／修法係)
TEL048-591-2526 (御霊地 修法室)
FAX03-3353-3708 (教務局)

令和8年8月度研修／修法研修 プログラム（案）

【研修テーマ】

秘義三法の意義を知り生活実践の大切さを実感するとともに
喜びをもってお伝えできる人になる。

期 間：8月29日(土)～30(日)

対 象：支部長及び支部長が認めた方

会 場：御霊地 解脱研修センター

テキスト：修法シート、眞行

月/日	時 間	内 容	場 所
8/29 (土)	9:30	□受付開始	
	10:00 ～ 10:30	□開講式（研修生活案内） 拝礼行事 開講挨拶	4階
	10:30 ～ 11:10	■み教えの基本（お浄めと供養について）	〃
	休憩（10分）		〃
	11:20 ～ 12:00	■御五法修業の目的と心得（シートNo.1.2）	
	12:00 ～ 13:00	○昼食	食堂
	13:00 ～ 13:40	■仲介者の心得（シートNo.4）	4階
	休憩（10分）		
	13:50 ～ 14:30	■霊動の見方	4階
	休憩（20分）		
	14:50	□お浄め	4階
	～	□仲介の作法と進め方の基本〔グループ別〕	〃
	18:50	□実修・質疑応答〔グループ別〕	〃
8/30 (日)	(230分)	※実修終了予定→18:40	
	18:50 ～ 19:00	□一日のまとめ 終礼行事・会員各家の先祖供養	〃
	19:00 ～ 20:00	○夕食	食堂
	20:00 ～ 22:00	○入浴・自由時間（23:00☆消灯）	
	6:00	☆起床・洗面	
	6:10 ～ 6:30	☆清掃（班別一担当区域）	
	6:30 ～ 7:00	□お山参拝（各班ごと）	お山
	7:00 ～ 7:20	□拝礼行事 朝の挨拶	4階
	7:20 ～ 8:20	○朝食	食堂
	8:20 ～ 12:00	□お浄め・実修・質疑応答〔グループ別〕 ※実修終了後御五法を御神前にお戻しする	
	(220分)		
	12:00 ～ 13:00	○昼食	食堂
	13:00 ～ 14:00	□実修・質疑応答〔グループ別〕 ※実修終了予定→13:50	4階
	(50分)		
	14:00 ～ 14:30	■支部でお使い頂く	〃
	14:30 ～ 14:40	アンケート記入	
	14:40 ～ 15:00	□閉講式 閉講挨拶 終礼行事	〃
		(15:00 解散)	

※尚、状況によりプログラムに変更がある場合がありますことを予めご了承ください。

【令和8年8月度研修/修法研修】

研修参加申込書

教区		支部		支部長		印	
ふりがな 氏 名	()		性別	男・女	生年月日	大正・昭和・平成 月 日〔 年 歳〕	
住 所	(〒 -)				電話		
					携帯		
教区支部での 役目	・支部長 ・支部長夫人（配偶者） ・後継者（配偶者） ・支部幹事 ・教区長 ・教区役員（ ） ・教区修法担当員 ・（ ）						
研修で学びたいポイント（ご自由にお書き下さい） 連絡事項（食物アレルギーなどがある場合は必ずご記入下さい） お浄め・御五法修業の実修時に正座で行えますか。（ 行える 行えない ）							

次の質問に必ずお答え下さい（実修班分けに使用のため）

☆『修法シート』をお持ちですか⇒⇒⇒⇒〔 持っている ・ 持っていない 〕
☆『 眞 行 』をお持ちですか⇒⇒⇒⇒〔 持っている ・ 持っていない 〕
○支部で御五法修業を行った経験は → →〔 ない ・ ある →（修業歴 年）〕 ・あるに○の方は、今年支部で御五法修業を受けた回数は？（ 回）
○支部で御五法修業の仲介を行った経験は →〔 ない ・ ある →（仲介歴 年）〕 ・あるに○の方は、支部でさせて頂く頻度は（ 毎回 ・ 時々 ）
○過去に本部主催の修法研修及び仲介者研修に参加した経験は →〔 ない ・ ある →（ 回）〕

【研修前日（28日）の宿泊希望がある方はご記入ください。】

御霊地到着時間	28日	時	分	頃 到着
※ 前日の夕食及び当日の朝食は各自でご対応願います。 ※ 前日の宿泊は遠方からの参加者に限らせて頂きます。				

◇以下は記入しないで下さい◇

No.		入力日		スキャン		案内		Wチェック	
-----	--	-----	--	------	--	----	--	-------	--

☆複数枚必要な時は、お手数ですがコピーして下さい。

第 174 回

9 月度研修〔健康学園コース〕開催

立教 100 年に向けて意識を高め、
更なる技術の向上を目指します。

令和 8 年 9 月 5 日(土) [10:00]

～ 6 日(日) [15:00]

会 場: 御霊地・解脱研修センター



今回の健康学園は、足心道コースのみ！

足心道本部から柴田和久先生をお招きし、基礎から全体を学ぶことができます。また、足心道本部の指導員資格取得の内容にもなっています。初心者の方からベテランの方まで、奮ってご参加ください！！

研修費: 12,000 円

1泊2日で参加頂ける方(近隣の方は自宅から通いも可)

夫婦、親子、友人を誘ってのご参加をお待ちしています！

【定員60名】

申込締切 8月6日(木)

●お問い合わせ先 [解脱会教務部 健康指導係]
〒160-0007 東京都新宿区荒木町4 解脱会本部内
TEL 03-3353-3667 (教務部直通)
048-593-0190 (御霊地健康指導室)
FAX 03-3353-3708 (教務局共通)

9 月度研修【第 174 回健康学園】 日程表

*会 場：解脱研修センター

*テキスト：健康指導シート

足心道テキスト

月/日	時 間	所 要	内 容	
9/5 (土)	9:30	30	○集合・受付	
	10:00~10:30	30	□開講式 拝礼行事・開講挨拶・研修生活案内	
	10:30~10:50	20	■健康指導について	
	10:50~11:10	20	■アイスブレイキング	
	11:10~12:00	50	■講義:足心道について(観趾法含む)	
	12:00~13:00	60	○昼 食	
	13:00~16:20	200	■足心道 実習① ※班ごとに適宜休憩	
	16:20~17:20	60	■健康相談	
	17:20~17:50	30	○1日のまとめ・終礼行事・天茶供養	
	18:00~20:30	150	○夕食・懇親会	
	20:30~22:30	120	○入 浴	
	23:00		○消灯・就寝	
9/6 (日)	6:00~6:30	30	○起床・洗面	
	6:30~7:00	30	○清掃・布団片付け	
	7:00~7:15	15	○お山参拝 ※各自で参拝	
	7:15~8:00	45	○記念館拝観 ■呼吸法・解脱三分間体操	
	8:00~9:00	60	○朝 食	
	9:00~9:30	30	○拝礼行事・朝の挨拶	
	9:30~10:20	50	■講義:足心道について(観趾法含む)	
	10:20~12:00	100	■足心道 実習② ※適宜班ごとに休憩	
	12:00~13:00	60	○昼 食	
	13:00~14:30	90	■足心道 実習③ ※適宜班ごとに休憩	
	14:30~15:00	30	○閉講式 閉講挨拶・終礼行事・天茶供養	
	15:00		○解 散	

※状況によりプログラムに変更がある場合がありますことを予めご了承下さい。
アンケートは Web 配信にてご回答いただきます。

令和8年9月【健康学園】研修参加申込書

※研修費は支部を通して経理部納入書の『603 感謝金』の欄に「9月健康学園」として
参加者名を記入のうえ、本部総務部経理係、又は各直轄道場へお納め下さい。

教区		支部			
支部長承認チェック欄 ⇒ ☐		支部FAX番号：			
(ふりがな) 氏 名	()	性別	男 ・ 女	生年 月 日	西暦 年 月 日〔 歳〕
住 所 (参加案内 送付先)	(〒 -)	参加案内郵送先		自宅電話	
				携帯電話	
				職 業	
1. 健康学園コースの参加回数 〔 初めて・2回・3回・4回以上 → (回) 〕					
2. 「教区健康指導担当員」ですか 〔 はい ・ いいえ 〕					
3. 支部の健康指導担当幹事ですか 〔 はい ・ いいえ 〕					
4. 上記No.2・3以外で、教区・支部での役目はありますか 〔 ある(教区：) (支部：) ・ な い 〕					
5. 全日程参加できますか？ 〔 はい ・ いいえ () 〕					
【遠方からの研修参加で前日の宿泊・食事を必要とされる方は以下の欄にご記入下さい】 (宿泊、食事は無料です。尚、前日の夕食が必要な場合は各自でご用意下さい)					
希望欄に○を →	4日(金)前泊		6日(日)朝食 ※宿泊しない方のみ		
到着予定時間 →	御霊地到着予定時間	(4日) 午前・午後	時	分頃	
●ご夫婦や親子孫で参加されますか？ 〔 はい ・ いいえ 〕					
〔はい〕の場合は相方(ご夫婦・親子・孫)の氏名：「 」を記入してください。 ※別途申込書を記入して、ご提出ください。					

※参加案内は申し込み受付後、本人宛にお送り致します。

●今後、足心道指導員資格取得を希望しますか？ 〔 はい ・ いいえ 〕
※希望確認のみ【申請時に別途取得費用が必要になります。】
※〔はい〕を選択された方は 別紙添付資料【足心道本部 3級指導員 免状取得】をご参照ください。

足心道本部 3 級指導員 免状取得について

下記の費用、条件に達することが必要となります。

●3級指導員免状取得必要事項(足心道本部規約に準ずる)

取得費用	足心道本部価格	解脱会特別価格
資格審査料	30,000 円	30,000 円
資格更新料	4,000 円【毎年】	無料
申請料	10,000 円	6,000 円
入会金	1,000 円【毎年】	無料
会費	1,000 円【毎年】	無料
受講料	15,000 円【5回分】	無料
合計金額	61,000 円	36,000 円

※取得費用については、全て足心道本部に納入となります。

●取得申請条件

申請条件	備考
①足心道講習会 5 回以上参加	足心道コース・健康学園参加者は、2 日間参加で 2 回受講となる
②体験レポート 3 件提出 ※足心道の技法を活用して自他共に喜ばれた内容を含めた研究報告書	原稿用紙 3 枚以上(レポート 1 件につき)
③活動年数(満 1 年以上研究し、活動した者)	
④解脱会本部足心道指導員 1 級の者の推薦が必要	指導員 1 級資格者: 堀川 剛史・津村 和範

★令和 8 年 9 月度健康学園コース【足心道】にて 1 泊 2 日で参加されれば、講習会 2 回分参加となります。(1 日参加の場合は、1 回分となります)

※今後、健康学園以外にも別途指導員免状取得の補修会を予定しています。
(日程が決まり次第通知致します。)

お問い合わせ 解脱会 教務部 健康指導係
【本部】03-3353-3667 / 【御霊地】048-593-0190

解脱金剛宝塔内斎祀の申請について

本年度解脱金剛宝塔内斎祀は下記の資格により斎祀されます。斎祀希望者は斎祀の尊さと意義を理解の上、『解脱金剛宝塔内斎祀申請書』に必要事項を記入し、支部長が捺印のうえ申請してください。尚、『斎祀申請書』は必要枚数を本部（総務部）へお申し出ください。

記

1. 斎祀の尊さと意義について

『解脱金剛伝』（第3巻・516頁）に「今回、皇陵の近くに鎮まる土地を与えられ、悠久に御歴代天皇御陵を護持させていただけることは、会長はもとより全国会員の名誉これに過ぐるものはない」との尊者のお言葉が記され、また同520頁には「会長死して京都御寺泉涌寺へ納まる。皆も希望とあらば分霊ができるであろう」とのお言葉が記されています。ここに宝塔内斎祀の基本的尊さと意義があります。

宝塔内斎祀は一般社寺等で行う「永代供養」の意義と異なり、尊者にお許しをいただき、尊者の御下にあつて、そのみ心のままにお使いいただき、「国の礎、世の鎮め」として働かせていただく尊いお役目のために斎祀させていただくことが本質です。従って、申請する方には支部長よりこの尊さについての指導を徹底するよう、お願いいたします。

2. 斎祀資格について（下記の要件を満たした方に斎祀の資格が与えられます。）

- (1) 会員としてみ教えに精進した18歳以上のもの。
- (2) **霊界入り後、本年10月末日をもって1年以上個人供養札で天茶供養を受けたもの。**

3. 斎祀申請手続

- (1) 申請に当たっては、『斎祀申請書』のみ提出してください。
※斎祀感謝は、本部より“斎祀許可通知”が到着後お捧げください。
- (2) 提出された申請内容は本部にて審査の上、その結果を支部長宛に通知いたします。
※審査の結果上記斎祀資格に満たないと判断された場合、不許可になります。

(3) 子孫のない会員の「生前申請」について

本人の希望により申請することができます。支部長を通して申請があれば、本部では常時受付けております。支部では本部に提出した「斎祀申請書」の写しを保管しておき、本人が霊界入りされた時は必ず本部（総務部）に連絡をお願いします。そのおりには、支部またはご縁のある方によって、本人の個人供養札を受けて、必ず1年以上、真心からの天茶供養を行ってください。本部から支部に“斎祀許可通知”が到着した後、斎祀感謝及び永代お給仕料を本部（総務部経理係）へ納入して頂きます。

4. 齋祀申請締切

令和8年9月1日必着（本部：総務部宛）

※10月度本部通信（9月下旬送付）にて『齋祀許可通知』及び『御年祭出欠通知』を同封します。

5. 齋祀感謝

- (1) 本部より「齋祀許可通知」が支部に到着後、10月末日までに総務部経理係に納入してください。
- (2) 齋祀感謝は「3万円以上」です。

6. お給仕料について

- (1) 齋祀されたお霊へお捧げいたします（齋祀感謝には含まれておりません）
- (2) 金額は任意です。
- (3) 齋祀された後も毎年の御年祭には、年祭感謝とは別に齋祀のお霊にお給仕料として、その家にふさわしく捧げさせていただくことが会員として、子孫として大切な礼節の道です。
- (4) 御年祭当日、経理部へ納入してください。参加できない場合は、御年祭当日までに総務部経理係へ納入してください。
- (5) 永代お給仕料を希望される場合。
 - ① 永代お給仕料は「10万円以上」です。
※齋祀感謝（3万円以上）は、別途納入していただきます。
 - ② 永代お給仕料の扱いを受けられるのは、上記3－(3)“子孫のない会員の「生前申請」”の外に、下記の二つの場合があります。
 - ・これから齋祀される方の子孫、縁者が、永代お給仕料の扱いを希望した場合。
 - ・既に齋祀されている方の子孫、縁者が、永代お給仕料の扱いを希望した場合。

7. 解脱金剛奉賛会・御寺泉涌寺護持会入会のご案内

- (1) 金剛さまのお蔭で、私たちの家庭の幸せと先祖の喜びがあります。宝塔内に齋祀されている御遺族の方、今後、宝塔内へ齋祀を考えられている方は、金剛さまへのご恩返しとしてぜひ「解脱金剛奉賛会」へご入会ください。
- (2) 宝塔内に齋祀されたご先祖の霊魂は、泉山を護るお役目としてお働きになっています。私たち子孫も「御寺泉涌寺護持会」に入会することで、ご先祖と共にそのお役目を果たすことができます。ご先祖とのつながりを深め、共にお役目を全うするためにも、ぜひ入会をご検討ください。

※「解脱金剛奉賛会」入会のしおりは7月度本部通信、「御寺泉涌寺護持会」趣意書は11月度本部通信に同封して各支部へ送付いたします。

◎お問い合わせ先：解脱会総務部

TEL：03－3353－2191

令和8年6月度 行事及び出講者

【本部道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	福井 恒明
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	中村 浩之
青 年 講 座	7	10 : 00～12 : 00	田端 剛
修 法 相 談			

※修法相談を希望される場合は教務部に問い合わせして下さい。教務部：03-3353-3706

【御霊地道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	倉田 正治
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	伊藤 友則
青 年 講 座	7	10 : 00～12 : 00	島田 春雄
修 法 相 談	5～8、12・13 19～22、26、28・29		
健 康 相 談	金・土・日・月 （火・水・木 は休み）		

※修法相談は、右記へお申込み下さい。 教務部 修法係：048-591-2526 教務部：03-3353-3706

※健康相談は、右記へお問い合わせ下さい。 教務部 健康指導係：03-3353-3667

【札幌道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	岡野 英夫
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	鈴木 秀男
青 年 講 座	7	10 : 00～12 : 00	高野聖太郎
修 法 相 談	4～6		岩田 始
健 康 相 談	4～5		滝沢 寧

※修法相談を希望される場合は札幌道場にお問い合わせ下さい。 札幌道場：011-711-0570

【湘南道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	齋藤 安彦
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	田村 和彦
青 年 講 座	休 講		
修 法 相 談	6 月は行われません		
健 康 相 談	1・15		健康指導委員で対応

※修法相談を希望される場合は湘南道場にお問い合わせ下さい。 湘南道場：0465-22-3005

【中部道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	白木 好雄
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	中西 好子
青 年 講 座	7	10 : 00～12 : 00	橋爪 良平
修 法 相 談	6 月は行われません		
健 康 相 談	15・16		健康指導委員で対応

※修法相談を希望される場合は中部道場にお問い合わせ下さい。 中部道場：052-451-4532

【関西道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	安達 武寿
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	植田 郁代
青 年 講 座	7	10 : 00～12 : 00	上 蘭 一樹
修 法 相 談	13・14		岩田 始
健 康 相 談	13～15		健康指導委員で対応

※修法相談を希望される場合は関西道場にお問い合わせ下さい。 関西道場：075-561-3314